

町政を問う（一般質問）

QA 1

問 地域担当制の役割領域は期待と要望は高い

答 制度の充実に努める



前野由和議員

地域担当職員を配置しているが、導入の理由と期待する地域担当職員像について問う。



岩崎憲郎町長

地域コミュニティを将来に引き継ぐため、職員が住民の生活の場に出向き、一緒になって考え、立場を理解し、課題の解決に向け、コミュニケーションを取

ることが必要である。このことが職員のスキルアップにも繋がっていくと理解している。

▽前野由和議員

地域維持の活動や行事に率先して関わり、先導的な役割を果たしてほしいとの声が強いが、職員の生活のこともあるので無理は言えない、どこまで求められるのか。

▽岩崎憲郎町長

職員の理解の基に機能している制度であり、今後も理解してもらえ、職場環境作りに努める地域担当制の充実を目指す。

QA 2

問 燃やすゴミを減らす対策を温暖化は未来の危機

答 取組みを充実する

▽前野由和議員

回収されたペットボトルなどのプラスチックが多く焼却処分されているが、CO₂発生は地球温暖化による気候変動に繋がっている。次の世代により環

境の地球を手渡すためにも具体的な取組みが必要ではないか。

▽岩崎憲郎町長

温暖化は地球規模の重要かつ緊急を要する問題であり、具体的な



嶺北広域清掃センター

QA 3

問 総合戦略評価を問う

答 新たな町づくりを検討する時期では地域の厳しい現実の上に立って取組みを充実する

▽前野由和議員

町の状況はKPIの数字から見ると、意識を変え人口減下での町づくりを検討する時期にきているのではない

▽岩崎憲郎町長

本町の避けがたい深刻な人口減の現実の上に立って福祉、教育など様々な課題にしっかりと取り組んでいく。

QA 4

問 文化財は町民の心の拠り所保存と活用の方策を

答 盗難防止策など対応していく

▽前野由和議員

貴重な文化財が盗難に遭い行方不明になる事件が多くなっている。3Dプリンターの

活用により安価で安易にレプリカが作成できるようにになった。盗難に遭わないよう方策を立てるよう要請する。

▽池添修一教育長

町の歴史と文化を正しく理解するために欠かせない文化財は、町民の財産である。侵入防止4原則、先進事例を参考にしながら文化財保護審議会で協議し、対応する。
※侵入防止4原則とは、侵入者が侵入しに

くいと判断する要件のこと。目（人の目につく）光（明るく照らされる）音（おおきな音による威嚇）時間（侵入に5分以上かかる）などがある。

QA 5

問 中山間直接支払制度を問う

答 地域を守るためしっかり支援する

▽藤丸高德議員

制度開始から20年経過する中で、本町ではさらに高齢化が加速し、農業離れが進む中、厳しい制約を守ること

も困難になってきた。町は、交付金の返還措置の見直しや緩和措置を要望してもらえないか。

▽岩崎憲郎町長

本町の農業は、産業政策ではなく地域政策

としての一面があり、地域で住むという営みを守るためにも努力が報われる取組みを目指して努力する。

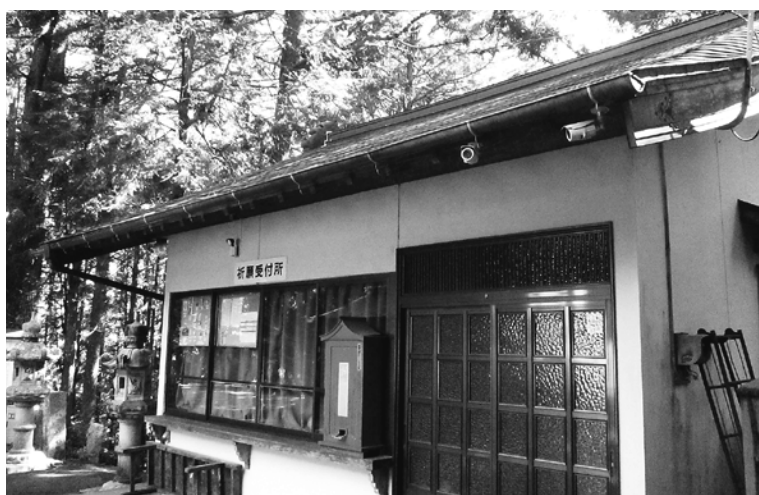
▽藤丸高德議員

農地中間管理機構を介して農地を貸し借りしている件数はどれくらいあるか。



小川 進
農業委員会長

活用件数は1件である。



豊楽寺防犯カメラ

▽岩崎憲郎町長
制度の本来の目的は、農地を守ることから、地域を守る制度であり、今後とも地域の厳しい現実の上に立って訴えていく。
▽藤丸高德議員
農地の保全には棚田を守ることが必要で、ブランド化に取り組



穴内一区地区

